

第2部 平成27年度に講じる男女共同参画の推進に関する施策

1 主要事業について

男女共同参画社会形成のための各種事業の推進

「群馬県男女共同参画基本計画（第3次）」に掲げられた重要課題や基本目標に位置づけられた男女共同参画社会の形成に向けた事業の推進を図る。

主な実施事業

・男女共同参画推進員設置促進

県内事業所への男女共同参画推進員設置を促進するとともに、「男女共同参画推進員設置事業所」が取り組む働きやすい職場環境づくりの優良事例や、職場で活躍する女性のロールモデルの情報発信を行い、事業所の男女共同参画の継続的な取組を促す。

審議会等における女性委員の拡大

第3次群馬県男女共同参画基本計画に掲げられた数値目標である「審議会等における女性の参画率35%」については平成25年度中に目標値達成。（H27.3.1現在36.5% 引き続き推進）

女性の活躍推進にかかる事業

「地域女性活躍推進交付金」を活用し、あらゆる分野における女性の活躍を地域ぐるみで応援していくため、「ぐんま女性活躍大応援団」の設置等を行い、女性の活躍推進を図る。

主な実施事業

- ・ぐんま女性活躍大応援団の設置（ぐんま女性活躍推進フォーラム、ぐんま輝く女性表彰ほか）
- ・女性の能力開発・意欲向上のためのセミナー等（女性のための起業入門セミナー、キャリアアップネットワーク支援）

ぐんま男女共同参画センター（とらいあんぐるん）運営

本県における男女共同参画推進の拠点施設としての機能を充実させ利用促進を図る。

開館日及び開館時間

- ・開館日 休館日を除く毎日
- ・休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は直後の平日）
- ・開館時間 火～金は、9:00～21:00、土日祝日は、9:00～17:00

とらいあんぐるん相談室

- ・相談専用電話 027-224-5210
- ・相談時間 火～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00（休館日は、相談も休み）
4～7月までは 金曜日 9:00～12:00
土・日曜日 9:00～12:00
- ・相談内容 女性からの、家族関係、キャリア形成、性差別等の相談

主な実施事業

- ・センター通信の発行
- ・男女共同参画セミナーの開催
- ・市町村との共催事業、団体等との協働事業

DV防止啓発活動とDV被害女性等支援の充実

DVを防止するための啓発活動や、DV被害者への相談窓口の周知を図るとともに、女性相談センターの相談の充実や保護女性の自立支援の強化を図る。

主な実施事業

- ・ぐんまDV対策推進計画（第3次）の着実な推進
- ・高校・大学へのDV防止啓発講師派遣事業
- ・女性に対する暴力被害者支援事業補助
電話による相談（必要に応じて、事前予約で来所面接相談）

- ・相談専用電話 027-261-4466
- ・相談時間 平日 9:00～20:00
土日・祝日 13:00～17:00
水曜日 13:00～14:30 弁護士による電話法律相談（要事前相談）

2 平成27年度男女共同参画施策事業一覧

「*」は、予算額、決算額で男女共同参画に関する金額を分離することが困難である場合

- 1 制度・慣行の見直しと意識の改革
 (1) 社会における制度・慣行の見直し

「」は、ぐんま男女共同参画センター実施事業 予算額は11-(1)センター運営に含む

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	群馬県男女共同参画 推進委員会(推進体制 1-(3)再掲)	718	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき「群馬県男女共同参画推進委員会」を設置し、男女共同参画の推進に関する重要事項を審議する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	男女共同参画に関する 意見の申出の受付(推 進体制1-(4)再掲)	0	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき県民及び事業者からの男女共同参画に関する施策についての意見に回答する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	男女共同参画推進責 任者(推進体制1-(2)再 掲)	0	継続	県が実施する施策を男女共同参画の観点から点検するとともに、職場の男女共同参画を促進するため、各所属に男女共同参画推進責任者を設置する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	ぐんま女性活躍大応援 団	123	新規	地域ぐるみで女性活躍の輪を広げることを目的に、県内企業・団体を登録団体とする「ぐんま女性活躍大応援団」を設置し、女性活躍応援メッセージを発信することにより、女性活躍の気運を醸成する。
教育委員会	高校教育課	高校教育改革推進	38	継続	「高校教育改革推進計画」に基づく高校教育改革の推進に関わり、懇談会や意見交換会等を開催する。

- (2) 広報の推進、情報の収集・整備・提供

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	男女共同参画に関する 年次報告(推進体制5 再掲)	97	継続	男女共同参画推進条例の規程に基づき、男女共同参画の推進の状況及び男女共同参画の推進に関する県の施策の実施状況について報告書を作成し公表する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	人権教育・啓発の推進	200	継続	民間団体が自主的に行う人権啓発につながる事業の経費の一部を補助する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	男女共同参画情報 ホームページ運営	0	継続	男女共同参画社会の形成に関する意識啓発や情報提供を適時行うため、「男女共同参画」に関するホームページを運営する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	男女共同参画週間記 念事業	60	継続	男女共同参画社会に対する理解を深めるため、男女共同参画週間にちなみ女性団体連絡協議会と共催し、男女共同参画フェスティバルを開催するとともに、男女共同参画に関する展示等を実施する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	ぐんま女性活躍推進 フォーラム、ぐんま輝く 女性表彰	1,284	新規	女性活躍応援の気運醸成を目的としてフォーラムを開催するとともに、女性の活躍推進に関する取組が顕著である団体・個人を表彰する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	ぐんま男女共同参画セ ンター・センター通信の 発行		継続	地域で活動する男女共同参画グループをはじめ、広く県民に対し、男女共同参画に関する情報やセンターの事業等について情報発信するため、「ぐんま男女共同参画センター通信」を発行するとともに、ホームページに掲載する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	ぐんま男女共同参画セ ンター・図書貸出し、資 料収集		継続	図書の購入・貸出しや、他県等の男女共同参画に関する資料の収集・管理を行う。
産業経済部	労働政策課	職場の活躍女性応援 プロジェクト	1,000	継続	県内の第一線で活躍する管理職等の女性をロールモデルとして、シンポジウムを開催し、社会人や学生のキャリア形成や経営層への働きかけを実施する。また、医療分野において女性が子育て中も継続就業することができるようワークショップ形式で課題・問題点を抽出し、その結果を事業主団体等へ報告する。

- 2 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
 (1) 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	総務課	附属機関の設置及び 運営指針の運用	0	継続	審議会等への女性委員の登用を推進する。(35%を目指す)
総務部	人事課	女性管理職の登用促 進	0	継続	性別にかかわらず、人物本位の人事管理を行うとともに、将来の女性幹部登用に向けて計画的な人材育成を進める。
総務部	人事課	女性職員の能力発揮 促進のための指針の 運用	0	継続	「群馬県における人材育成の考え方」に基づき、女性職員が多様な経験を積み、幅広く活躍できるための人事配置をするなど、能力発揮促進のための取り組みを推進する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	県各種審議会等への 女性委員参画状況調 査	0	継続	各種審議会への女性委員の参画状況を把握するため、県が設置しているすべての審議会等を対象に調査を実施する。調査時点 3月1日
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	事業所における男女共 同参画推進員の設置 (3-(4)、5-(1)(3)、6-(1)、 推進体制3再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心と なって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支 援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認 証制度」により、事業所の男女共同参画を進める。
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活 動促進(7-(2)、11-(3)再 掲)	680	継続	女性農業者の主体的な社会参画を促進するため、活動に意欲的な女性農業者を農村生活 アドバイザーとして認定する。また、認定者を対象に研修会等を開催し、その資質向上を図 る。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援 (7-(1)(2)、11-(3)再掲)	1,194	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普 及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経 営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援する。また、農業経営のみならず、農業・ 農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成する。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
警察本部	警務部警務課	群馬県警察女性警察官採用・登用拡大計画の推進	0	継続	平成33年4月1日までに、女性警察官の占める割合が全警察官の10%になることを目標とし、女性警察官の採用、登用の拡大、女性警察官が働きやすい職場環境の整備等を推進する。

(2) 女性の人材育成と情報の提供

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	女性人材データバンクの設置	0	継続	県内の女性有識者の情報を収集した「群馬県女性人材データバンク」を設置・管理し、各種審議会等への女性の参画を促進する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	ぐんま女性ネットワーク会議	198	新規	企業、地域活動等の各分野で活躍する女性を構成員とするネットワーク会議を設置し、構成員の自己研鑽と相互交流を図るとともに、女性活躍推進についての県への提言を行う。

3 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) 女性に対する暴力の予防と根絶のための環境づくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	消費生活課	女性向け防犯意識向上対策(3-(3)再掲)	648	継続	女性が被害者となるわいせつ事案等の悪質な犯罪が増加する中、女性(主に女子中高生・大学生)の防犯意識の向上を図るため、啓発冊子を作成するとともに、女性向け防犯出前講座を実施する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	ぐんまDV対策基本計画(第3次)の推進	0	継続	ぐんまDV対策推進計画(第3次)(H26-H30)の重点施策の目標達成のため積極的な推進を図る。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	DV防止啓発広報・啓発活動	1,154	継続	DV啓発リーフレット、啓発カード、若年者向け啓発リーフレット、民生委員・人権擁護員向け啓発リーフレットを作成・配布する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	高校・大学等へのDV防止啓発講師派遣事業	390	継続	若年者がDVに対する正しい知識と理解を深めるため、高校・大学等へ講師を派遣し、デートDV防止講座を開催する。
警察本部	生活安全部子ども・女性安全対策課	子どもや女性を性犯罪等の被害から守るための対策(3-(3)再掲)	99	継続	声掛け・つきまとい、公然わいせつ等性犯罪等の前兆とみられる事案等発生時に、情報の収集・分析、犯行が予測される現場周辺での警戒活動、検挙、指導、警告等により、重大事件を未然に防止する先制・予防的活動を推進する。

(2) 配偶者からの暴力被害者支援の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	女性相談所・女性相談センターの運営	56,226	継続	女性相談所において、女性の様々な悩みの相談を受けるとともに要保護女子の転落防止と自立更生のための支援を行う。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	一時保護施設の運営	5,952	継続	要保護女子のうち、短期間の更生指導を必要とする者、関係機関へ移送されるまでの間の待機者などを一時保護し、生活指導を行う。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	三山寮の運営	3,172	継続	問題解決に長期間を要する要保護女子を一時保護所から受け入れ、生活指導、職業指導などを行い自立更生を図る。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	女性に対する暴力被害者支援機関ネットワーク	0	継続	暴力被害者支援関係機関の相互協力と連携を推進する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	女性に対する暴力被害者支援事業	1,500	継続	DV被害者の緊急避難所(シェルター)を運営する民間団体に運営費の助成を行う。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	DV被害者等同行支援事業	400	継続	女性に対する暴力に係る被害者への保護及び自立支援活動を行う民間団体に同行支援に要する経費の補助を行う。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	DV被害者等自立生活援助モデル事業	3,380	新規	民間シェルター等退所後のDV被害者が、地域で自立していくために必要な支援を実施することにより、地域における支援体制の枠組みを構築を図る。
県土整備部	住宅政策課	県管住宅優先入居(3-(3)、4-(4)再掲)	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
警察本部	生活安全部子ども・女性安全対策課	配偶者からの暴力事案に対する指導・取締り及び被害者の保護対策	42	継続	被害者の意向を踏まえつつ、各種法令を積極的に適用して加害者の検挙に努めるほか、配偶者暴力防止法に基づき(保護命令への対応や援助措置等の対応や関係機関との情報共有を図り、被害者の安全と平穏な生活を確保する。

(3) 性犯罪・ストーカー行為・人身取引等への対策の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	消費生活課	女性向け防犯意識向上対策(3-(1)再掲)	648	継続	女性が被害者となるわいせつ事案等の悪質な犯罪が増加する中、女性(主に女子中高生・大学生)の防犯意識の向上を図るため、啓発冊子を作成するとともに、女性向け防犯出前講座を実施する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	犯罪被害者等支援	6,011	継続	犯罪被害者支援に係る相談支援員の設置、スーパーバイザー(臨床心理士等)招聘、県民理解のための啓発活動を実施する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター運営	20,207	新規	性犯罪・性暴力被害者の心身のサポートをワンストップで行う群馬県性暴力被害者サポートセンターを開設し、運営する。
県土整備部	住宅政策課	県管住宅優先入居(3-(2)、4-(4)再掲)	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
警察本部	警務部広報広聴課	犯罪被害者支援のための広報推進	872	継続	性犯罪被害者等に対し、ポスター、リーフレット等により各種支援制度や相談窓口を紹介するほか、講演会等を実施して、被害者支援の重要性と必要性を訴え、「社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない安全で安心なまちづくり」の気運の醸成を図る。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
警察本部	生活安全部子ども・女性安全対策課	ストーカー行為に対する指導・取締り及び被害者の保護対策	4,694	継続	被害者の意向を踏まえつつ、ストーカー規制法を始め、各種法令を積極的に適用して行為者の検挙に努めるとともに、警告・援助等の行政措置により危害の発生や拡大を防ぎ、被害者の安全と平穏な生活を確保する。
警察本部	生活安全部子ども・女性安全対策課	子どもや女性を性犯罪等の被害から守るための対策(3-(1)再掲)	99	継続	性犯罪発生状況及び性犯罪等の前兆となる声掛け事案等発生時の情報収集、分析やこれまでの教訓となる対応に基づき、被害防止に関する知識及び技能を体得させるため、子どもや女性を対象とした防犯講話や護身術指導教室等を積極的に開催する。
警察本部	生活安全部生活環境課	人身取引事犯対策	0	継続	入国管理局等の関係機関と連携し、悪質な経営者、仲介業者等の取締りを強化し、被害者の早期保護及び事案の解明等人身取引事犯対策を推進する。

(4) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	事業所における男女共同参画推進員の設置(3-(4)、5-(1)(3)、6-(1)、推進体制3再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となつて進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認証制度」により、事業所の男女共同参画を進める。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	とらいあんぐるん相談室(5-(1)再掲)		継続	女性が生活の中で抱える不安や悩みについて、専門の相談員が電話による相談を実施する。
産業経済部	労働政策課	総合労働相談	12,148	継続	県民労働相談センターを県内4ヶ所(県庁労働政策課及び前橋、高崎、太田の各行政県税事務所)に設置し、労使紛争、労務管理、その他労働問題全般についての労働相談に応じる。なお、労働政策課ではフリーダイヤルを利用した電話相談(通話料負担)を実施する。

4 子育て環境の整備

(1) 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	学事法制課	私立幼稚園預かり保育推進事業費補助	79,870	継続	幼稚園の教育時間終了後及び長期休業期間に、園児を園内で過ごさせる預かり保育を実施する幼稚園に対して補助する。(補助対象:私立幼稚園設置者)
総務部	学事法制課	私立幼稚園子育て支援推進事業費補助	25,800	継続	子育て支援を実施する私立幼稚園に対して事業に係る経費を補助する。(補助対象:学校法人)
健康福祉部	少子化対策・青少年課	ぐんまちよい得キッズパスポート(ぐんまちよきパスポート)	3,916	継続	平成28年度からの第4期ぐんまちよきパスポートへの円滑な移行のため、利用者及び協賛店舗に対し新たなカードの周知徹底を実施するとともに、協賛店の拡大とパスポート利用の促進を図り、社会全体で子育て家庭を応援する機運を醸成する。
健康福祉部	少子化対策・青少年課	放課後児童クラブの推進	1,588,326	継続	保護者が、労働等により昼間家庭にいない小学校児童の放課後対策を推進する。
健康福祉部	少子化対策・青少年課	地域子ども・子育て支援事業	1,546,302	新規	地域の特性に応じた子ども・子育て支援策を推進する。
産業経済部	商政課	中小企業パワーアップ資金(職場創造支援資金)	*	継続	高齢者、障害者及び女性が働きやすい職場環境を整備しようとする中小企業に資金を以下の要件により融資する。 ・融資限度額 50,000千円 ・融資利率 1.9%以内(信用保証付1.5%~1.6%以内) ・融資期間 12年以内(据置期間2年以内)
教育委員会	義務教育課	ぐんま幼児教育プラン普及啓発	134	継続	「ぐんま幼児教育プラン」推進のための講演会を実施する。

(2) 児童虐待防止施策の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	児童福祉課	児童相談活動	56,285	継続	児童相談所で子どもに関するあらゆる相談に応じるとともに、必要な支援を行い、児童虐待の防止等、児童福祉の向上を推進する。
健康福祉部	児童福祉課	児童虐待防止対策の推進	58,233	継続	児童虐待の予防、早期発見・早期対応、保護・支援から再発防止、自立支援に至るまで、一貫した虐待防止対策を推進する。
教育委員会	義務教育課	児童虐待防止に関する教職員研修の推進	0	継続	小中学校人権教育推進協議会の中で児童虐待防止に関する研修を実施する。人権教育推進会議の予算で対応
警察本部	生活安全部少年課	児童虐待防止対策の推進	0	継続	児童相談所等関係機関との情報交換や連携した対応の充実強化に努め、児童の安全確認及び安全確保を最優先とした対応を推進する。

(3) 子どもの健康及び安全の確保

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	消費生活課	子ども向け防犯出前講座	3,751	継続	子ども自身の危険回避能力を高めるため、紙芝居、ロールプレイ、簡単な護身術等を活用した防犯出前講座を実施するとともに、地域安全マップづくり活動への指導員派遣等の支援を行う。
健康福祉部	少子化対策・青少年課	青少年健全育成条例施行運営	108	継続	青少年健全育成条例の周知啓発を行い、青少年の健全な育成を阻害するおそれのある行為の防止及び青少年の健全育成を推進する。
健康福祉部	少子化対策・青少年課	青少年健全育成審議会運営	653	継続	複雑化する青少年問題に対応するため、青少年健全育成審議会を開催し、青少年の健全育成に関する重要事項及び青少年に有害な映画、図書類、玩具類等の調査・審議を行う。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	少子化対策・青少年課	新しい有害環境から子どもを守る取組推進	1,501	継続	スマートフォンなどからのインターネット利用による青少年の有害情報問題について、知識・技能を持った市民リーダーの育成とその活動を支援し、保護者や地域の大人への啓発を図る。
健康福祉部	国保援護課	福祉医療費(子ども)補助制度	3,958,935	継続	子どもの健全育成と子育て世代の経済的な負担の軽減を図るため、中学生以下の子どもの対象に、市町村が保険医療費の患者負担分を助成する事業に対して補助する。
警察本部	生活安全子ども・女性安全対策課	子どもを犯罪等の被害から守るための対策	0	継続	声掛け、つきまとい、乗車誘引等子どもが被害者となる犯罪の前兆事案発生時に、情報の収集・分析、犯行が予測される現場周辺での警戒活動により、検挙又は指導・警告を行い、重大事件を未然に防止する先制・予防的活動を推進する。
警察本部	生活安全少年課	少年の福祉を害する犯罪の取締り及び被害防止対策の推進	0	継続	児童ポルノを始めとする福祉犯罪の取締りを推進するとともに、少年が使用する携帯電話のフィルタリング100%普及を目指した広報啓発活動を推進する。

(4) ひとり親家庭の支援

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	児童福祉課	児童扶養手当	998,984	継続	父又は母と生計を同じくしていない児童を監護又は養育している家庭等の生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図る。
健康福祉部	児童福祉課	母子・父子自立支援	18,336	継続	母子家庭の母等に対し、母子・父子自立支援員を中心とした総合的な自立支援策を講じ、母子父子寡婦福祉の増進を図る。
健康福祉部	児童福祉課	母子家庭等就業・自立支援センター事業	3,110	継続	就労による自立を目指す母子家庭の母等に対する相談員による就業相談、養育費相談、就業支援講習会の開催等により自立を支援する。
健康福祉部	児童福祉課	母子家庭自立支援給付	41,901	継続	母子家庭の母が就業に有利な知識・技能の習得及び資格取得を目指す場合に、教育訓練費等を支給する。
健康福祉部	国保援護課	福祉医療費(母子家庭等)補助制度	693,590	継続	母(父)子家庭の母(父)と子ども、父母のいない子どもの健康管理の促進と、経済的負担の軽減などを目的として、市町村が保険医療費の患者負担分を助成する事業に対して補助する。
県土整備部	住宅政策課	県営住宅優先入居(3-2)、3-(3)再掲	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
県土整備部	住宅政策課	県営住宅家賃減免	0	継続	世帯の収入が基準額以下の場合には家賃を減免する。

5 男女の仕事と生活の調和

(1) 仕事と生活の調和の実現

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	人事課	特定事業主行動計画(第3期計画)	0	継続	平成26年度に策定した第3期計画に基づき、職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、環境整備への取り組みを推進する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	事業所における男女共同参画推進員の設置(3-(4)、5-(1)(3)、6-(1)、推進体制3再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認証制度」により、事業所の男女共同参画を進める。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	女性のためのハッピーキャリアセミナー		継続	男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成を支援する研修を開催する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	とらいあんぐるん相談室(3-(4)再掲)		継続	女性が生活の中で抱える不安や悩みについて、専門の相談員が電話による相談を実施する。
健康福祉部	医務課	病院内保育所運営費補助事業	113,758	継続	医療従事者のために保育施設を運営する病院設置者に対して補助金を交付する。
健康福祉部	医務課	ナースセンター事業	20,743	継続	看護師等についての無料職業紹介、就労環境の改善に向けた研修、看護師等に対する看護についての知識及び技能に関する研修等を行う。
健康福祉部	医務課	女性医師の子育て支援事業補助	18,030	継続	女性医師の子育て支援のため、県医師会が行う保育サポーターバンクの設置運営等の事業に対して補助する。
健康福祉部	保健予防課	つづけましょ！食育推進	1,068	継続	・ぐんま食育こころプラン2011-2015の普及 ・ライフステージの視点を取り入れ、社会資源の活用、人材の育成(食育推進リーダー)等により地域力を活かした食育を推進する。
産業経済部	商政課	創業者・再チャレンジ支援資金(女性・若者・シニア要件)	*	新規	女性の創業を支援するため「女性・若者・シニア要件」を創設し、保証協会又は認定経営革新等支援機関から創業計画策定等の支援を受けた場合に信用保証料を0.25%引き下げる。 ・融資限度額 15,000千円 ・融資利率 1.75%以内 ・融資期間 運転資金5年以内(据置1年以内) 設備資金7年以内(据置1年以内)
産業経済部	産業人材育成課	母子家庭の母等の職業的自立促進	5,530	継続	母子家庭の母等の職業的自立を促すため、準備講習付き職業訓練を実施する。

(2) 男性にとっての男女共同参画の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	父親の子育て支援講座		継続	男性の側からの男女共同参画を推進するため、子育て中の父親・夫婦を対象にした講演会などを実施し、男性の子育て参加や仕事と子育ての両立を促進する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	男性のワークライフバランスセミナー		新規	男性を対象に、「介護と仕事の両立」「介護と家族との関係」などについて学び、ワークライフバランスを考えるセミナーを開催する。

(3) 育児休業・介護休業の取得促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	事業所における男女共 同参画推進員の設置 (3-(4)、5-(1)(3)、6-(1)、 推進体制3再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心と なって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支 援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認証 制度」により、事業所の男女共同参画を進める。
産業経済部	労働政策課	ぐんまのイクメン・イク ボス養成塾	1,000	継続	男性の育児参加に対する企業トップの意識改革や働く人の育児休業に対する理解を深め るため、企業向け・従業員向けのセミナー「ぐんまのイクメン・イクボス養成塾」を開催する。
産業経済部	労働政策課	群馬県いきいきGカン パニー認証制度	2,500	新規	育児休業制度に加え、介護休業制度の定着・充実・利用促進や職場における女性の活躍 推進、従業員の家庭教育等ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組んでいる企業 を認証することにより、企業の取組を後押しし、男女とも働きやすい職場環境づくりを推進 する。

6 雇用の分野における男女共同参画の推進

(1) 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	事業所における男女共 同参画推進員の設置 (3-(4)、5-(1)(3)、6-(1)、 推進体制3再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心と なって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支 援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認証 制度」により、事業所の男女共同参画を進める。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	女性のための起業入 門セミナー	732	継続	起業を目指す女性のために、起業についての基礎的な知識を提供するセミナーを開催す る。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多 文化共生課	キャリアアップネット ワーク支援～とらいあ んぐるんサロン	163	新規	キャリアアップをめざす女性たちの世代や職域を超えたネットワークを構築し、研修や情報 交換を行って、女性のキャリア形成を支援する。

7 農山村における男女共同参画の推進

(1) 女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援 (2-(1)、7-(2)、11-(3)再 掲)	1,194	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普 及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経 営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援する。また、農業経営のみならず、農業・ 農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成する。
農政部	農政課	「はばたけ！ぐんまの 担い手」支援事業	*	継続	本県農業の構造改革を加速化するため、認定農業者、新規就農者、企業参入など意欲あ る担い手への支援を行う。

(2) 農村女性が活動しやすい環境づくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活 動促進(2-(1)、11-(3)再 掲)	680	継続	女性農業者が個々の能力を十分に活かし、また地域におけるリーダー育成を促進するた め、活動に意欲的な女性農業者を農村生活アドバイザーとして認定する。また、認定者を 対象に研修会等を開催し、その資質向上を図る。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援 (2-(1)、7-(1)、11-(3)再 掲)	1,194	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普 及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経 営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援する。また、農業経営のみならず、農業・ 農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成する。

8 高齢者、障害者、外国人など様々な人々が安心して暮らせる環境の整備

(1) 高齢者の就業、社会参画、生活自立に向けた取組、介護の社会化の促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	介護高齢課	介護の仕事PR	1,000	継続	「介護の日(11月11日)」を機に、介護についての理解と関心を喚起し、介護職等のイメ ージアップと働きがいのある仕事であることの再認識を図るため、イベントを開催する。
健康福祉部	介護高齢課	児童・生徒向けパンフ レットの作成	1,961	継続	将来の介護を担う小・中・高校生を対象に、介護に関する理解を深めるため、福祉教育資 料を作成し配付する。
健康福祉部	介護高齢課	介護知識・技術普及啓 発	3,796	継続	介護に関する研修を実施し、高齢者介護に関する知識・技術の普及を図る。
健康福祉部	介護高齢課	高齢者の生きがいと健 康づくり支援	40,549	継続	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会の自主活動の促進と健全な育成を図るため、 市町村が交付する助成額に対し補助を行う。
健康福祉部	介護高齢課	介護保険制度普及パン フレットの制作	661	継続	介護保険制度について県民の理解を深め、制度見直しによる制度安定に向け、周知・啓発 用冊子を作成。関係機関への配布のほか、同内容を県HPに掲載する。
健康福祉部	介護高齢課	介護予防対策推進事 業	14,307	継続	介護予防を行う市町村の支援。市町村担当者や介護予防従事者への研修実施。介護 予防や各分野のリハビリテーションが円滑に実施されるよう体制整備の推進。
健康福祉部	介護高齢課	国保連苦情処理体制 整備補助	6,000	継続	介護保険サービスに関する利用者からの苦情処理機関である国民健康保険団体連合会に 対して、体制整備の支援を行う。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
産業経済部	労働政策課	シルバー人材センター 事業補助	15,730	継続	定年退職後等に自分の能力を活かしたい、また社会参加のために働きたいという高齢者に臨時・短期的又はその他の軽易な就業の場を提供するシルバー人材センター及びミニシルバー人材センター等を構成員とするシルバー人材センター連合に対し補助する。
産業経済部	労働政策課	シニア就業支援セン ター	12,000	継続	中高年齢者の再就職のための就職相談・職業紹介に加え、就農・起業・ボランティア等の多様なニーズの相談・情報提供を行う就業支援事業とともに、知識・技能を活かしたい高齢者とその能力を必要とする企業データを蓄積・マッチングする事業(能活事業)を実施する。
産業経済部	労働政策課	緊急雇用創出基金事 業(8-(2)再掲)	*	継続	地域の実情に応じた多様な人づくりにより、女性や高齢者等の雇用の拡大と在職者の処遇改善に向けた取組を推進する事業を実施する。

(2) 障害者の自立支援と社会参加促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	障害政策課	障害者グループホーム 等整備推進	202,100	継続	グループホーム・ケアホーム開設のための建築費・改修費、初度備品購入費等について補助する。
健康福祉部	障害政策課	思いやり駐車場利用証 制度	1,000	継続	「思いやり駐車場利用証制度」の実施により対象者がいつでも車いす駐車場を利用できる環境を整備する。
健康福祉部	障害政策課	福祉のまちづくり推進	196	継続	「人にやさしい福祉のまちづくり条例」に基づく施策を推進する(普及啓発、特定生活関連施設の出発審査、適合証交付)。
健康福祉部	障害政策課	重度身体障害者(児)住 宅改造費助成	9,000	継続	上・下肢、体幹又は視覚に重度障害を有する者(児)及び家族による住宅設備改造について補助する。
健康福祉部	介護高齢課	高齢者住宅改造費助 成	*	継続	所得税非課税世帯で60歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯等を対象に、市町村が家屋のバリアフリー工事を伴う改造費用を助成した場合に市町村補助を行う。(在宅要援者総合支援(高齢者分)のメニュー事業)
産業経済部	労働政策課	障害者雇用対策	3,350	継続	障害者雇用に係る優良事業所等の表彰・セミナーや事業主向けの職場見学会を開催する。
産業経済部	労働政策課	障害者就労サポートセ ンター	2,109	継続	ハローワークや特別支援学校等の関係機関との連携による県内10地域における就労支援ネットワークの構築等を実施する。
産業経済部	労働政策課	緊急雇用創出基金事 業(8-(1)再掲)	*	継続	地域の実情に応じた多様な人づくりにより、女性や高齢者等の雇用の拡大と在職者の処遇改善に向けた取組を推進する事業を実施する。
産業経済部	産業人材育成課	障害者能力開発	15,029	継続	障害者の職業能力開発機会の充実を図るため、次の事業を行う。 ・障害者委託訓練(知的・身体・精神障害者を対象とした委託訓練)
県土整備部	交通政策課	市町村乗合バス車両 購入費補助	10,971	継続	県民生活の足を守るため、市町村が運営する路線バスの、車両購入経費を補助する。
県土整備部	交通政策課	交通施設バリアフリー 化補助	6,400	継続	駅のバリアフリー化に要する経費の一部を補助する。
県土整備部	交通政策課	バス運行対策費補助 (車両償却費等)	24,090	継続	赤字の生活交通路線を運行するバス事業者に対して、バリアフリー車両の購入に係る減価償却費等を補助する。
県土整備部	道路管理課	道路におけるバリアフ リー対策	*	継続	県管理道路におけるバリアフリー対策を行う。

(3) 多文化共生のまちづくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	多文化共生推進士養 成講座(群馬大学と連 携)	428	継続	群馬大学と連携し多文化共生の視点から地域活性化を展開できる人材を育成する。

9 生涯にわたる健康づくりの推進

(1) 生涯を通じた女性の健康支援

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	医務課	周産期医療対策	185,835	継続	周産期医療体制の整備を図るため、県が指定及び認定した総合・地域周産期母子医療センターに対する運営費補助や、事業推進のために周産期医療対策協議会を開催するとともに周産期医療情報システムの運営を行う。
健康福祉部	保健予防課	虐待予防対策	700	継続	育児不安のある親や発達に遅れがみられる児等の保護者を対象とした相談を実施するとともに、個別支援を行うことにより虐待を未然に防ぐ。
健康福祉部	保健予防課	先天性代謝異常等検 査	48,560	継続	生まれつき酵素やホルモンが欠けているために起こる、早期治療が有効な19疾患について検査を行うとともに、検査の結果、要観察や要治療となった児については小児医療センターが中心となって事後フォローを行う。
健康福祉部	保健予防課	女性特有のがん対策 推進	4,127	継続	乳がん検診及び子宮頸がん検診等の環境整備(マンモグラフィ技術講習会、啓発普及等)を実施する。
健康福祉部	保健予防課	不妊専門相談センター 事業	1,782	継続	不妊や不育症に悩む夫婦等が気軽に専門相談を受けられるよう、群馬県健康づくり財団内に設置した不妊専門相談センターにおいて、電話予約による個別相談を行うとともに、不妊相談窓口となる市町村等母子保健従事者向け研修を実施する。
健康福祉部	保健予防課	特定不妊治療費助成 事業	226,800	継続	高額の治療費がかかる特定不妊治療(体外受精・顕微授精)について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費の一部を助成する。

(2) 性に関する適切な指導及び啓発活動の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	保健予防課	エイズ予防啓発事業	2,468	継続	青少年に事業所や街頭でキャンペーンを実施する。正確な情報の提供に努め、教育委員会との連携を強化し、啓発事業を行う。
健康福祉部	保健予防課	特定感染症検査事業	7,022	継続	HIV等感染者の早期発見を図るため、各保健福祉事務所にてHIV抗体検査等及び相談事業を無料、匿名で実施する。
教育委員会	健康体育課	性に関する教育・エイズ教育指導者研修会の開催	56	継続	学校において、性に関する教育及びエイズ教育が効果的に実施されるよう指導方法等の普及啓発を図る。
教育委員会	健康体育課	県立高等学校エイズ講演会推進事業の実施	280	継続	県立高等学校(高等部)で実施する性・エイズ講演会の経費を措置し、性及びエイズ教育の推進に役立てる。

10 教育・学習の充実

(1) 学校教育における男女平等・人権教育の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
教育委員会	義務教育課	人権教育研修・指導	115	継続	公立小学校、中学校及び特別支援学校の教員を対象に、地区別人権教育研究協議会を開催し、授業研究会等を通して、指導力の向上を図る。
教育委員会	義務教育課	人権教育推進関係会議	16	継続	校種別の人権教育推進協議会や県市町村人権教育推進連絡協議会を開催し、人権教育推進のための課題や施策に関する協議・情報交換等を行い、教員の指導力の向上や市町村における人権教育の改善・充実を図る。
教育委員会	義務教育課	人権教育・啓発	401	継続	指導・学習資料、啓発資料等の作成・配布や、啓発ビデオの購入を行い、学校教育及び家庭教育における人権教育の推進を図る。
教育委員会	義務教育課	人権教育研究推進	1,810	継続	小中学校各1校及び総合推進地域1地域を指定するとともに、指定校等連絡協議会を開催し各学校の取組内容や実践上の成果・課題等について協議することを通して、指導方法の改善充実を図る。

(2) 地域、家庭における教育・学習の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	男女共同参画大学連携講座		継続	男女共同参画社会に関する高い知識を提供するため、大学と連携し講座を開催する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	男女共同参画実践講座		継続	地域における男女共同参画を推進するため、実践活動のポイントを学ぶ講座を開催する。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	とらいあんぐるん日本遺産認定記念講演会		新規	「かかあ天下～ぐんまの絹物語」の日本遺産に認定されたことを通じて、女性の活躍について学ぶ講座を開催する。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま県民カレッジ	1,557	継続	県、市町村、大学、カルチャーセンター等の様々な機関と連携し、多様な学習機会を提供する。
教育委員会	生涯学習課	人権教育指導者研修会	314	継続	社会教育における人権教育推進の中核となる指導者を対象に、その資質の向上を図るための研修を実施する。
教育委員会	生涯学習課	人権教育指導者養成講座	400	継続	人権問題に関する啓発活動の充実に資するため、人権教育指導者養成講座を開設し、社会教育における人権教育指導者の資質の向上を図る。

(3) 科学技術分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	理工系チャレンジ支援セミナー		継続	理工系分野への女性の進出を啓発するため、女子高校生を対象とするセミナーを開催する。
生活文化スポーツ部	文化振興課	自然史博物館の運営	259,759	継続	群馬の自然をわかりやすく学べるようにするだけでなく、利用者の学習活動を応援したり、専門的・技術的な調査研究成果の発表の場を提供する。
教育委員会	生涯学習課	少年科学教育推進	6,659	継続	子どもたちに体験型の学習機会を提供するため、科学展示室やプラネタリウムを運営、また科学教室を開催する。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま天文台：観測研究・教育普及	24,624	継続	県民に広く親しまれる教育・学習施設として、学校等における学習プログラムの提供、出張講演会や天体観測会を実施する。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま昆虫の森運営	118,381	継続	自然体験学習の場として整備した昆虫の森において、自然観察会や里山体験等各種プログラムを実施する。

11 協働・参画型社会の基盤づくりと国際社会への貢献

(1) 県民参加・県民との協働による行政の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	ぐんま男女共同参画センターの運営(推進体制1-(5)再掲)	22,194	継続	県における男女共同参画推進の活動拠点として、ぐんま男女共同参画センターの管理運営と各種事業の実施を行う。
生活文化スポーツ部	人権男女・多文化共生課	男女共同参画協働事業(推進体制4再掲)		継続	民間団体とぐんま男女共同参画センターとの協働で、セミナー等を実施する。
生活文化スポーツ部	県民生活課	NPO・ボランティアサロンぐんま運営	7,300	継続	NPOやボランティアに関する相談、情報収集・提供、施設・設備の提供等を通じてNPOやボランティア団体等の支援を行う。
健康福祉部	健康福祉課	ボランティアセンター運営費補助	12,414	継続	県民がボランティア活動に参加するための気運の醸成や環境整備等を推進するため、県社会福祉協議会「ぐんまボランティア・市民活動支援センター」の運営費等を補助する。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
環境森林部	環境政策課	美しい郷土を守る県民大作戦	619	継続	春の環境美化月間(5～6月)県、市町村、団体等が環境美化活動を実施する。 秋の環境美化月間(9月～10月)市町村が中心になって環境美化活動を実施する。

(2) 防災・災害復興分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	危機管理室	県民防災塾	49	継続	地域社会で中心となって防災に取り組み、自主防災組織等のリーダーとして活躍できる人材の育成、発掘等を目的に、防災に関する講義、初期消火訓練、普通救命講習等の実習を内容とする県民防災塾を開催する。
総務部	危機管理室	被災地視察研修会	85	継続	自主防災組織の新規結成や活動の活性化、また地域防災を担う人材の育成を通じて地域防災力の向上を図るため、被災地視察研修会や防災シンポジウムを開催する。
生活文化スポーツ部	県民生活課	災害ボランティアネットワーク	180	継続	災害ボランティア活動のネットワーク組織である「災害ボランティアぐんま」を支援し、災害時に迅速かつ適切に活動できる体制を整備する。

(3) 地域おこし・農村活性化・まちづくり、観光分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
企画部	地域政策課	地域づくりネットワーク推進	2,219	継続	地域づくり団体と県、市町村で構成される「群馬県地域づくり協議会」の運営を通して、多様な主体相互の交流と連携を図る。
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活動促進(2-(1)、7-(2)再掲)	680	継続	女性農業者の主体的な社会参画を促進するため、活動に意欲的な女性農業者を農村生活アドバイザーとして認定する。また、認定者を対象に研修会等を開催し、その資質向上を図る。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援(2-(1)、7-(1)(2)再掲)	1,194	継続	地域活性化に貢献する農村女性起業の活動を支援する。また、農村女性団体が主体的に取り組む食農教育活動、地域農業情報の発信事業を支援する。
産業経済部	商政課	商店街活性化コンペ事業	2,521	継続	中心市街地や商店街の活性化を図る団体、グループ等から公募しコンペ形式で選定した活性化事業の実施を補助する。
産業経済部	商政課	買い物弱者対策	1,168	継続	商店街等が行う買い物弱者支援事業に補助するほか、買い物弱者支援に取り組む事業者の交流会を開催する。
産業経済部	商政課	商店街活性化支援事業	10,000	継続	商店街の活性化を図るために商店街団体等が行う集客イベント、空き店舗活用、地域連携等のソフト事業や街路灯や情報関連設備導入等のハード事業に対して、事業費の一部を補助する。

推進体制の整備

1 県の推進体制

(1) 群馬県男女共同参画推進協議会

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	群馬県男女共同参画 推進協議会の設置	0	継続	知事を会長とし、庁議メンバーで構成される会議において、男女共同参画の推進に関する重要な施策について協議する。

(2) 男女共同参画推進責任者

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	男女共同参画推進責 任者(庁内)の設置(1- (1)再掲)	0	継続	県が実施する施策を男女共同参画の観点から点検するとともに、職場の男女共同参画を促進するため、各所属に男女共同参画推進責任者を設置する。

(3) 群馬県男女共同参画推進委員会

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	群馬県男女共同参画 推進委員会(1-(1)再掲)	718	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき「群馬県男女共同参画推進委員会」を設置し、男女共同参画の推進に関する重要事項を審議する。

(4) 男女共同参画に関する意見の申し出の受付

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	男女共同参画に関する 意見の申し出の受付(1- (1)再掲)	0	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき県民及び事業者からの男女共同参画に関する施策についての意見に回答する。

(5) ぐんま男女共同参画センター

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	ぐんま男女共同参画セ ンターの運営(11-(1)再 掲)	22,194	継続	県における男女共同参画推進の活動拠点として、ぐんま男女共同参画センターの管理運営と各種事業の実施を行う。

2 市町村との連携

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	市町村男女共同参画 行政担当者会議	27	継続	市町村担当職員を対象とした研修・会議を実施し、市町村による男女共同参画行政の推進を支援する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	市町村男女共同参画 行政施策状況調査	0	継続	市町村における男女共同参画行政の施策調査を実施し、市町村による男女共同参画行政の推進を支援する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	地域連携男女共同参 画講演会		継続	市町村等とぐんま男女共同参画センターとの共催で、男女共同参画に関する講演会を実施する。
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	12市男女共同参画担 当者情報交換会		継続	男女共同参画の取り組みが効果的に実施できるよう、県・ぐんま男女共同参画センターと12市の担当者による意見交換を行う。

3 事業者との連携

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	事業所における男女共 同参画推進員の設置 (2-(1)、3-(4)、5-(1)(3)、 6-(1)再掲)	521	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となつて進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。また、労働政策課・生涯学習課連携事業である「群馬県いきいきGカンパニー認証制度」により、事業所の男女共同参画を進める。

4 NPO・ボランティア団体等との協働

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	男女共同参画協働事 業(11-(1)再掲)		継続	民間団体とぐんま男女共同参画センターとの協働で、セミナー等を実施する。

5 計画の進行管理

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女・多文 化共生課	男女共同参画に関する 年次報告(1-(2)再掲)	98	継続	男女共同参画推進条例の規程に基づき、男女共同参画の推進の状況及び男女共同参画の推進に関する県の施策の実施状況について報告書を作成し公表する。